

ごあいさつ

演出 天城美枝

羽生結弦君たちの雄姿や「そだね」で沸き立った平昌オリンピックも終わり、きびしい寒さの冬を乗り越えて4月、桜の花に迎えられて昨年に引き続き小金井市子どもたち参加の「瓶ヶ森の河童公演」が行われます。

今回も市内の沢山の企業や個人の皆さんの応援をいただき、主催してくださった「JIMOTO」から応援団」の皆様のおかげで開催することが出来ました。深くお礼申し上げます。2月17日、元気な小学生が参加してオーディションが行われました。

去年の参加者と、それに迫る人数の初参加の子どもたち、ほとんど半数が去年も参加した子どもたちとなりました。オーディションの時から気おくれなく、皆元気な声を出して活発に参加してくれました。

第一回目の稽古は振付インストラクターの小澤薫世さんと、助手の飯島まどかさん、陣内あかりさ

ん達の指導でスタート、今回は前回より稽古日数も多くとっています。

前回の参加者につられてか、初めての子どもたちもすぐになじんでナカナカのスタートとなりました。役も前回と違う役に挑戦したり、本番の舞台が楽しみな稽古となっています。

お芝居に参加し、歌や踊りを覚えながら「瓶ヶ森の河童」のテーマ、地球や動物たち、自然を大切にすることを学んだり、仲間と一つの舞台を仕上げる連帯感を学んだり出来る場として、子どもたちが一回りも二回りも大きく成長することを願っています。「瓶ヶ森の河童」に出演したのちに子どもたちはどんな感想をもってくれるでしょう。

毎年恒例の子どもたち参加の舞台が、これからも小金井市民の皆様の方で発展し積み重なって行くことを、心から期待しています。



オーディションの様子



稽古3日目にして、ダンスの振り入れ